



(TH016 / TH017 / TH018 / TH019 / TH020)  
(TH021)

TCH-04

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

▲警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

▲注意 この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

▲注意 防水性能について

- ・当社製品の防水性は下記の表で示す区分になっています。ご購入の時計をご確認の上、表をご参考に正しくご使用ください。非防水時計については、一時的にかかる水滴(洗顔時の水はね・雨など)や汗などにご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合は、柔らかい布で水分を十分拭き取ってください。
- ・リュウズは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。
- ・水分のついたままリュウズまたはプッシュボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。

パッケージ	裏蓋	日常生活防水	特徴
3気圧	3 Bar WATER RESIST	日常生活防水	日常生活での汗や、洗顔時の水滴、雨などには耐えられますが水仕事や潜水には耐えられません。
5気圧 10気圧	5 Bar / 10 Bar WATER RESIST	日常生活強化防水	水仕事や水上スポーツに使用できますが、潜水には耐えられません。使用後は海水や汚れを水洗いで十分に洗浄して下さい。

▲警告 電池のお取り扱いについて

- ・新品の電池を組み込んでからの電池寿命は、製品仕様による年数に準じます。
- ・時計本体から電池を取り出さないでください。
- ・幼児の手の届かない所に保管してください。万一電池を飲み込んだ場合にはただちに医師と相談してください。
- ・お買上げ時に組み込まれている電池はモニター用電池です。モニター用電池は時計の性能・機能を確認するための電池です。お買上げ後使用年数に満たず電池の寿命が切れることがあります。
- ・電池が切れたまま長時間放置しますと、漏液など故障の原因となります。お早めに電池交換をしてください。
- ・時計の電池交換は専門の工具・技術を必要としますので、お買上げの店にお申し付けください。ご自分で電池を交換される場合は、電池の極性を間違えると発熱や破裂をすることがありますので十分ご注意ください。
- ・取り出した電池は火中に投じしないでください。破裂する危険があります。
- ・本製品に使用しています電池は充電式ではありません。絶対的に充電しないでください。発熱・破裂の危険があります。

▲注意 磁気について

- ・家庭用電気製品程度の磁気は心配がありません。
- ・磁石・磁石付き健康機器(肩こり治療器・腕輪など)・電気式麻雀台など強い磁気が発生する物に近づけないでください。
- ・強い磁気発生するところに長時間放置しますと部品が磁化し、故障の原因になりますのでご注意ください。
- ・磁気の影響を受けずと一時的に進み遅れることがあります。磁気から遠ざけると元の精度で動きますので、このような場合再度時刻を修正してください。

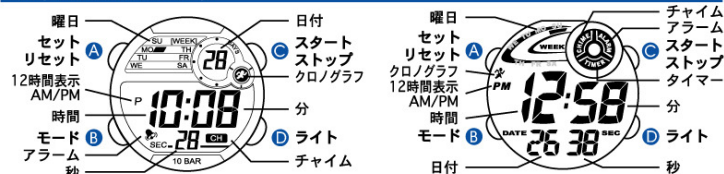
▲注意 温度について

- ・製品仕様の温度外で長時間放置しますと、故障の原因となったり電池の寿命を早めますのでご注意ください。また、多少の進み遅れが生ずることがありますが、腕につけていれば元の精度に戻ります。

▲注意 振動やショックについて

- ・オートバイ・削り機・チェーンソーなど強い振動が加えられた場合、一時的に遅れることがあります。
- ・ゴルフなどの軽いスポーツによる影響はありませんが、激しいスポーツの場合は取り外してください。
- ・床面に落としたり、激しいショックを与えないでください。

通常画面時の各部の名称

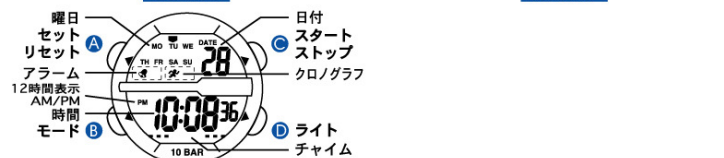


TH016

TH017

TH018 / TH019

TH020



TH021

アナログ時刻設定 (TH020モデルのみ)

- 1: リュウズを1段階引き上げます。(デジタル時計は動き続けます)
  - 2: リュウズを回して時刻を合わせます。
  - 3: 合わせ終わりましたらリュウズを元の位置まで押し戻します。
- \*アナログ時計とデジタル時計は連動していません。

モードの切り替え (各モデル共通)

通常画面でBボタンを押すと、下記の順に表示されます。  
クロノグラフ → アラーム → タイマー → 第2時刻 → 通常画面

現在時刻・月・日などの設定 (各モデル共通)

通常画面でAボタンを2秒間押し続けるとディスプレイの“秒”の表示が点滅します。その状態でCボタンを押しますと修正ができます。点滅した状態でBボタンを押しますと、下記の順で変わっていきますので、修正したい箇所をCボタンを押して修正してください。終了するにはAボタンを押します。

秒 → 時 → 分 → 月 → 日 → 曜日 → 12/24時間

バックライト (各モデル共通)

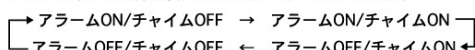
通常画面でDボタンを押すと、バックライトが約5秒間点灯します。  
\*注意: 長時間使用し続けると、光り方が弱くなります。また、日光の下では見えにくくなります。

アラーム時刻設定 (各モデル共通)

- 1: 通常画面でBボタンを2回押し、アラームモードにします。
  - 2: Aボタンを2秒間押し続けると“時”の表示が点滅します。その状態でCボタンを押しますと1時間進みますので、合わせたい時間に合わせます。次にBボタンを押しますと“分”の表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせます。次にBボタンを押しますと第1時刻(第2時刻)の表示が点滅しますので、Cボタンで選んでください。
  - 3: 合わせ終わりましたらAボタンを押してください。
- \*アラームはそれぞれ第1時刻、第2時刻と連動しております。ただし、アラームの設定は片方のみとなりますので、アラームを2つの時刻に分けて鳴らすことが出来るわけではありません。

アラーム・チャイムのON/OFF (各モデル共通)

- 1: 通常画面でBボタンを2回押し、アラームモードにします。
- 2: アラームモード時にCボタンを押すと下記の順に変わっていきます。



▲注意 使用上のご注意

- ・時計内部には多少の湿気があります。外気が時計内部の温度より低いときは、ガラス面がくもる場合があります。くもりが一時的な場合は曇りはありません。
- ・水や汗でぬれた場合は乾いた柔らかい布で水分を十分拭き取ってください。
- ・本体に海水が付いた場合はよく洗い落とし、サビが出ないようにしてください。

▲警告 携帯時のご注意

- ・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のためあらかじめ時計をはずすなど十分にご注意ください。
- ・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため十分にご注意ください。
- ・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。

▲注意 ベルトのお取り扱いについて

- ・ベルトの中留めの構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

▲注意 化学薬品・ガスなどについて

- ・ガス・水銀・化学薬品(シンナー・ガソリン・各種溶剤またはそれらを含むクリーナー・接着剤・塗料・薬品・香水・化粧品類)に触れると、ケース・バンド・文字盤が変形したり、樹脂部の変色・変形破損をまねくおそれがあります。

▲注意 金属・プラスチックによるアレルギーについて

- ・体質により皮革・金属・軟質および硬質プラスチックで皮膚がかぶれたり、肌に異常がでる場合があります。そのようなときは、ただちに使用を中止し専門医にご相談ください。

▲注意 永くご愛用いただくために

- ・ケース・バンドに付着した汚れや水分は、時計本来の機能を損なったり、皮膚の弱い方のかぶれや袖口の汚れなどを引き起こす原因となります。永くご愛用いただくためにも、柔らかい布で拭き取るなど常に清潔にしてください。特に、バンドは衣類と同じように直接肌に接します。定期的な下記の方法で汚れを取り除いてください。

【ケース】  
汚れを柔らかい布等で拭き取ってください。薬品などは変色の原因となりますのでご使用にならないでください。

【軟質プラスチックバンド】  
水に濡れたり汗をかいた場合、乾いた柔らかい布で拭いてください。また汚れのひどい場合は石鹸による変色(色移り)が生じることがあります。色落ちする衣類やバッグなどとこすると、色がる場合がありますのでご注意ください。また使用期間により、材質が固くなり、折れたり・割れたりする場合があります。

\*バンドは指一本が入る程度の余裕を持たせ通気性をよくしてご使用ください。

【金属バンド】

ステンレスバンドでも水、汗、汚れをそのままにしておきますとさび易くなります。汚れを柔らかい布等で拭き取ってください。バンドのすき間の汚れは、柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いしてください。

\*ケース及びバンドに水銀(体温計など)・薬品が付着すると変色する場合があります。

\*革バンドは高温・多湿になる場所を避けて保管してください。



TH018 / TH019

TH020

カレンダー表示方法 (各モデル共通)

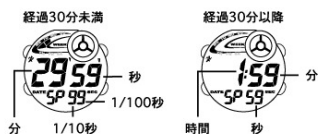
通常画面でCボタンを押し続けると、カレンダーが表示されます。ボタンを離すと通常画面に戻ります。

クロノグラフ使用方法 (各モデル共通)

- 1: 通常画面でBボタンを1回押し、クロノグラフモードにします。
- 2: Cボタンを押すとクロノグラフがスタートし、ストップするにはもう一度Cボタンを押します。
- 3: Aボタンでリセットします。
- 4: Bボタンで通常画面に戻ります。

\*ラップ機能

クロノグラフで計測をスタートした後、1周目を走り終えた時点でAボタンを押すと、1周目にかかった時間が計測できます。この間もクロノグラフは動き続けています。もう一度Aボタンを押すと2周目の計測時間に戻ります。これを繰り返すことにより3周目、4周目と計測し続けることができます。ストップするにはCボタンを押して、Aボタンでリセットです。



タイマー設定 (各モデル共通)

- 1: 通常画面でBボタンを3回押し、タイマーモードにします。
- 2: Aボタンを2秒間押し続けると“時”の表示が点滅します。その状態でCボタンを押しますと1時間進みますので、合わせたい時間に合わせます。次にBボタンを押しますと“分”の表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせます。次にBボタンを押しますと“秒”の表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせます。
- 3: 合わせ終わりましたらAボタンを押してリセット完了です。
- 4: タイマーをスタート/ストップするにはCボタンを1回押しします。

第2時刻設定 (各モデル共通)

- 1: 通常画面でBボタンを4回押し、第2時刻モードにします。
- 2: Aボタンを2秒間押し続けると“時”の表示が点滅します。その状態でCボタンを押しますと1時間進みますので、合わせたい時間に合わせます。次にBボタンを押しますと“分”の表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせます。(分は30分単位で変わります)
- 3: 合わせ終わりましたらAボタンを押してください。

製品仕様

精度 アナログ時計: 平均月差±20秒 デジタル時計: 平均月差±30秒  
電池寿命 新品電池を組み込み後 約2年間  
温度範囲 -5℃~+50℃(気温5℃~35℃の範囲外だと上記精度を維持できない場合があります。)